

(31)南大沢中学校区

ありたい姿

- だれもがつながれる街 南大沢
- 生きた声や今ある資産を活かし、つながりづくりの再チャレンジ



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	クラウドファンディングで情報発信の拠点を開設（中郷公園のトイレの上の空間など）
	大学・学生との連携	大学の研究所と地域のタイアップ
	情報（発信、共有、デジタル化）	情報交流サイト「南大沢まとめサイト」の構築（HP、Insta、Twitter、#南大沢等）
		既存のイベントを活用した情報発信
	意見交換の場	各団体リーダーによる意見交換会議の定期開催
3	子ども・子育て	中高生の居場所づくり
4	公園・緑地	日向緑地の活用

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	祭りにつながる
		（つながりを）作り続ける取り組み
2	見守り・支え合い	フードパントリー

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	移動可能な拠点（キッチンカーなど気軽に集える小さな拠点）
	情報（発信、共有、デジタル化）	インフォメーションセンターの設立（駅前、地域専用の掲示板）
		情報の共有、地域・市・都の連携
2	暮らしの相談	街の総合案内、相談できる場所
3	スポーツ・文化・生涯学習	昔からの行事の継承（お祭り、昔遊び等）
4	防災	学生・外国人・高齢者も参加できる楽しい防災イベント

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域人材の育成	地域のコンシェルジュ
6	自然・環境	良い環境・自然でもうける（南大沢の環境や自然は魅力的な資産であり、これを目的に人を呼びこめるポテンシャルをもった街である）

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	都立大の学生とともに地域の居場所づくり
	行政運営	まちの中心づくり（情報、居場所、ワンストップの仕組み） 市民意見の取り入れ、市政に反映
3	学校・教育	部活動のスクラップ&ビルド（部活問題解決に向けて）
4	交通インフラ	南北をつなぐグループバス（コミュニティバス）
	都市計画・居住環境	遊歩道の活用、スマートシティ構想の利用 サイクリング等、南大沢というまちの魅力づくり

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	情報（発信、共有、デジタル化）	情報発信ステーションの開設（中郷公園、南大沢文化センター内など）
5	雇用・就労	学生が卒業後、地域に定着する仕組みづくり

校区の特徴

- 駅前の歩車分離、都立大学、スマートシティ構想など、恵まれた環境を活かしたいという声が多くあった。
- 子ども、高齢者、学生、障害者、外国人など多様な人々が困ることなく暮らし、つながりを持てるよう、ワンストップの相談窓口や、つなぐ役割としてのコンシェルジュを求める声があった。
- 地域では、多くの活動が行われているものの、情報共有が不十分で連携できていないことに課題を感じており、駅前に地域の掲示板や情報発信ステーションを設置したいとの意見があった。
- 情報を地域で一元的に集約することで、つながりが生まれるという意見があった。